

豊四季保育園紹介



令和元年12月に、豊四季保育園と豊四季乳児保育園が統合し、柏市で一番大きな保育園になりました。「赤い2つのアーチの屋根」が目印で、シンボルは「らいおんのレオ君」です。

広くなった園庭には新しい遊具が置かれ、0歳児から5歳児までのお子さん達の楽しそうな声があふれています。

コロナ禍での保育ですが、生活の中でお子さんが楽しんで様々な経験が出来るよう、工夫して保育を行っています。


マンションが次々と建設され、子育て世帯も多く見られます。コロナウイルス感染症が落ち着きましたら、園庭開放や地域交流も再開する予定です。早い終息を祈っています。

楽しい保育園


リズムや体操を通して丈夫な体を作り、季節ごとにこどもの日集会、縁日ごっこ、お月見会などの行事を行っています。

団地の中にありますが、いろいろな公園めぐりを楽しみながら、四季折々の自然を感じられるようにしています。


保育士や友達と様々な体験や経験をしながら、心の根っこをぐんぐん伸ばしています。



友達と一緒に近くの公園までお散歩を楽しんでいます。




季節の行事では、日本の伝統や遊びを伝えると共に、様々なことに興味・関心が持てるようにしています。



異年齢の交流に力を入れています。生活・遊びの中で、異年齢児と関わることで思いやりや優しさが育ちます。

子どもファースト



豊四季保育園の職員は、常に「お子さんにとっての最善は何か」を考えて保育することをモットーとしています。「今日も保育園に行きたい!」と思ってもらえるように、お子さんの気持ちに寄り添い、心を込めて保育していきます。

